

第4章

資料編

1	計画策定の経過	200
2	市民意見	200
3	長期的な財政見通し(試算)	204
4	各区の概況	206
5	計画期間における主な施設整備・サービス水準	207
6	用語解説	209
7	部局別計画事業一覧	215

1 計画策定の経過

令和元年 (2019年) 6月13日	■令和元年第2回定例会市議会の冒頭で、「札幌市まちづくり戦略ビジョン」に基づき、令和元年度を初年度とする中期実施計画の策定を表明 ■「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019」策定方針の公表、及び計画事業の検討について全庁へ通知
9月7日	■若者ワークショップ
9月16日	■市民シンポジウム及びワークショップ
10月21日	■「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019(案)」の公表
10月25日	■市議会総務委員会で、計画案について報告・審議
10月28日	■パブリックコメント手続きによる市民意見募集の開始(～11月26日)
12月25日	■「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019」の公表 計画(案)からの変更内容や、パブリックコメント手続きによる市民意見の概要と市の考え方を併せて公表

2 市民意見

(1) 市民意識調査(平成30年度第3回市民意識調査)

この計画の策定に当たり、市民ニーズを把握するため、まちづくりに関するアンケートを実施しました。

期 間：平成30年(2018年)10月5日(金)～10月19日(金)

対象者：満18歳以上の男女5,000人(住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」)

方 法：調査票を郵送し、同封する返信用封筒で回収

内 容：下記項目について選択するとともに、まちづくりに関する意見を自由記載

・今後目指すべきまちの姿(7項目の中から3項目を選択)

・今後力を入れるべき取組(7つのテーマごとに5～8項目から2項目ずつ選択)

回収数：2,650通(53%)

■結果の概要

今後目指すべきまちの姿については、「誰もが安全で健康に暮らし続けられるまち」が44.9%と最も多く、次いで「経済が発展し、暮らしと雇用が守られるまち」が43.4%、「子どもの健やかな成長と若者の自立を支えるまち」が30.8%と続いた。

(2) 市民意向把握の取組

将来を担う若者が今後のまちづくりを考えるワークショップや、広く市民が集い、未来のさっぽろを考えるためのシンポジウムを開催し、多くの意見をいただきました。

ア 若者ワークショップ

高校生、大学生、若手社会人に参加いただき、「未来のさっぽろを考える」をテーマに、札幌の現状や課題について考え、取り組むべきことを導き出す「課題探究型」ワークショップを実施しました。

実施時期：令和元年(2019年)9月7日(土)

対象者：市内在住の高校生、大学生、29歳以下の社会人

参加者数：高校生 18人、大学生 15人、社会人 18人

実施手法：札幌市の現状やまちづくりの課題などの説明を行った後、高校生、大学生、社会人ごとに複数グループに分かれてワークショップを実施。

■ワークショップにおける意見の例

- x R技術を用いて、道案内や観光地ガイドを行うアプリを開発。災害時にはアプリを通じて、必要な情報を観光客が入手できるようにしてはどうか。
- 1年中子どもたちが遊びまわれるように、様々な遊具が設置された屋内型の遊び場を開設してはどうか。

◇若者ワークショップの様子



イ 市民シンポジウム及びワークショップ

札幌市の市政アドバイザーである一般財団法人日本総合研究所会長の寺島実郎氏と秋元市長が未来のさっぽろを考える際の視点について対談。その視点をうけて、参加市民全員によるワークショップを実施しました。

実施時期：令和元年（2019年）9月16日（月・祝）

対象・人数：札幌市民 75人

実施手法：前半の寺島氏と秋元市長の対談を踏まえ、市民が複数グループに分かれて未来のさっぽろをテーマにワークショップを実施。いただいた意見に対して秋元市長が考えをお話ししました。

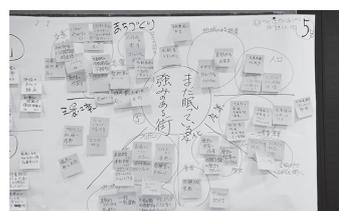
■ワークショップにおける意見の例

- 女性が輝くためには、子どもの安心が必要であり、地域で子育てする体制が必要ではないか。
- 札幌には、環境や文化等の点でまだ眠っている強みが色々あると思う。冬季オリンピック・パラリンピックの開催などで可能性を広げていくべきではないか。

◇前半：寺島氏と秋元市長の対談



◇後半：参加者によるワークショップ



※このほか、札幌商工会議所やまちづくりパートナー企業等へ職員が出向き、計画案の内容について説明を行いました。

(3) パブリックコメント手続き

計画案について、パブリックコメント手続きにより、市民の皆さんからのご意見を募集しました。

ア 意見募集実施の概要

意見募集期間：令和元年（2019年）10月28日（月）～11月26日（火）（30日間）
 意見提出方法：郵送、FAX、電子メール、ホームページ上の意見募集フォーム、持参資料：

[意見募集用]

- ・「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019（案）」の本書
- ・「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019（案）」財政運営の取組に関する参考資料
- ・小・中学生向けに分かりやすく特別に編集した子どもの意見募集用小冊子

[結果公表用]

- ・パブリックコメント・キッズコメント意見集

資料の配布・閲覧場所：

- ・札幌市役所本庁舎
2階市政刊行物コーナー／5階まちづくり政策局政策企画部政策調整課
- ・各区役所（総務企画課広聴係）
- ・各まちづくりセンター
- ・札幌市内各小・中学校【子どもの意見募集用小冊子】
- ・札幌市ホームページ

イ 意見提出者数・意見件数 ※表示単位未満で端数整理しているため、合計が合計値と一致しない場合があります。

[パブリックコメント]

意見提出者数 134人 意見件数 255件

年代別内訳

年代	人数	件数
19歳以下	4	8
20代	25	40
30代	28	36
40代	30	55
50代	12	36
60代	11	18
70歳以上	16	32
不明	8	30
合計	134	255

提出方法別内訳

提出方法	提出者数	構成比
FAX	73	54.4%
ホームページ	44	32.8%
電子メール	9	6.7%
郵送	5	3.7%
持参	3	2.2%
合計	134	100.0%

[キッズコメント]

意見提出者数 738人 意見件数 1,348件

年代別内訳

学年	人数	件数
小4以下	39	65
小5	71	125
小6	65	160
中1	19	32
中2	43	79
中3	495	877
不明	6	10
合計	738	1,348

提出方法別内訳

提出方法	提出者数	構成比
郵送	705	95.5%
電子メール	16	2.1%
FAX	15	2.0%
ホームページ	1	0.1%
持参	1	0.1%
合計	738	100.0%

ウ 意見内訳 ※表示単位未満で端数整理しているため、合計が合計値と一致しない場合があります。

分類	パブリックコメント		キッズコメント	
	件数	構成比	件数	構成比
第1章 計画の基本的考え方	15	5.4%	40	2.9%
第2章 まちづくりの取組	223	87.4%	1,267	93.9%
計画体系・計画事業費	8	3.1%	0	0.0%
暮らし・コミュニティ	147	57.6%	440	32.6%
政策目標1 互いに支え合う地域福祉が息づく街	6	2.3%	94	6.9%
政策目標2 誰もが生涯現役で活躍できる街	135	52.9%	274	20.3%
政策目標3 地域の課題を地域の力で解決する街	6	2.3%	72	5.3%
産業・活力	43	16.8%	486	36.0%
政策目標4 北海道経済の成長をけん引する街	9	3.5%	168	12.4%
政策目標5 国内外の活力を取り込む街	27	16.8%	113	8.3%
政策目標6 産業分野の人材を育む街	7	2.7%	205	15.2%
低炭素社会・エネルギー転換	5	1.9%	138	10.2%
政策目標7 自然と共生する環境負荷の少ない街	4	1.5%	71	5.3%
政策目標8 エネルギー効率の高い持続可能な街	1	0.3%	67	4.9%
戦略を支える都市空間	20	7.8%	201	14.9%
政策目標9 世界都市として魅力と活力あふれる街	20	7.8%	201	14.9%
各区の取組	0	0.0%	2	0.1%
第3章 行財政運営の取組	16	6.2%	41	3.0%
行政運営の取組	9	3.5%	10	0.7%
財政運営の取組	7	2.7%	31	2.2%
その他	2	0.7%	0	0.0%
合計	255	100.0%	1,348	100.0%

※なお、ご意見の概要とそれに対する札幌市の考え方については、別冊「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019 パブリックコメント・キッズコメント意見集」に掲載しています。

エ 意見に基づく当初案からの変更点

箇所	修正前	修正後
P.35	(記載なし)	さらに、各区の取組としては、身近な地域のまちづくり活動の支援を行う既存の「未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業」に加え、本庁所管部局と区が連携して一体的に実施すべき事業や、区の地域性や特色を生かした事業等について、新たに個別事業として計画化しています（第2章4「各区の取組」P.124～P.163参照）。
P.87	東京2020大会サッカー競技の開催を通して、オリンピックの持つブランド力を活用し、市民のスポーツへの関心を高めつつ、世界に対し札幌の魅力を広く発信します。	東京2020大会のサッカー、マラソン、競歩の開催を通して、オリンピックの持つブランド力を活用し、市民のスポーツへの関心を高めつつ、世界に対し札幌の魅力を広く発信します。
P.124～P.163	(記載なし)	各区で実施予定の主にハード整備に係る事業を地図付きでまとめた特集ページを追加。

3 長期的な財政見通し（試算）

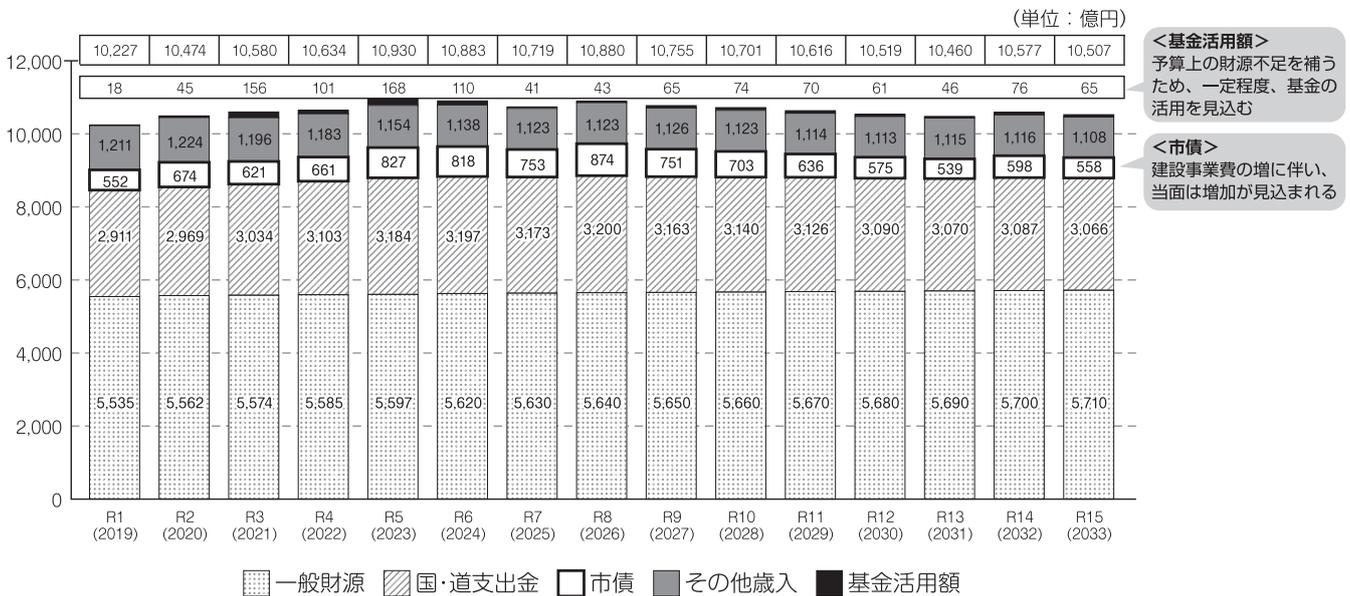
長期的な財政見通しについて、以下のとおり試算しました。

なお、長期的な試算においては、国の社会保障や税財政制度、経済動向により大きく変動することから、あくまで以下の前提に基づく試算です。

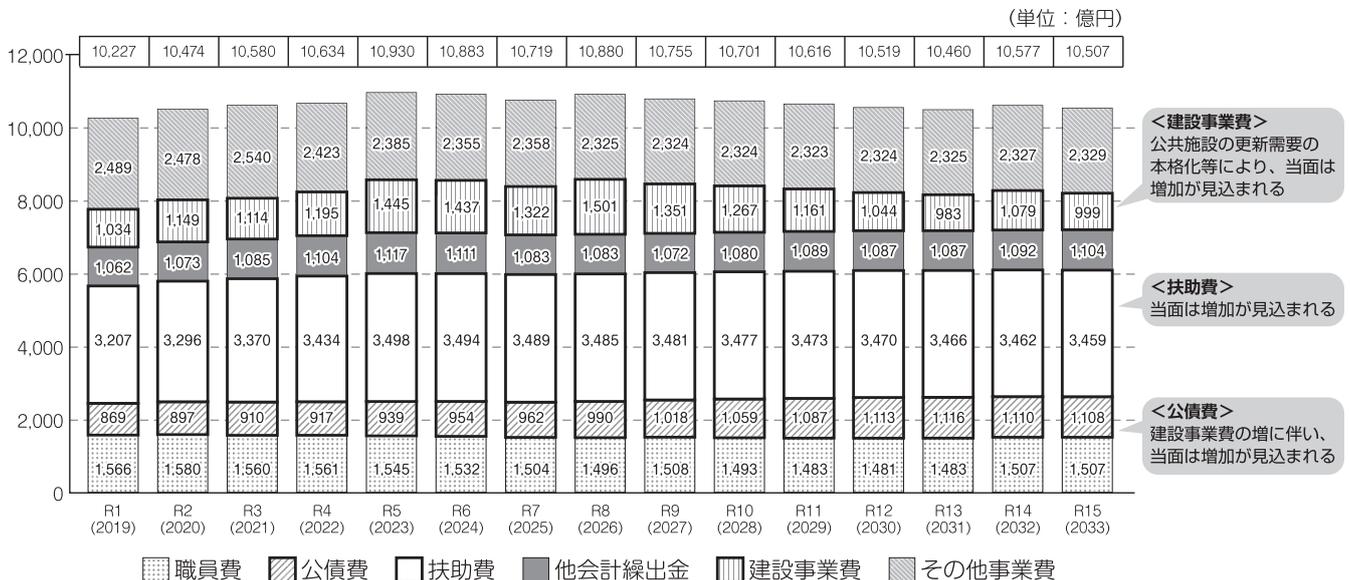
《試算の前提》

- ・ 国の制度変更や物価変動は見込まない
- ・ 一般財源（臨時財政対策債含む）は、今後の財政需要の増を加味し、一定程度の増加を見込む
- ・ 建設事業費は、可能な限り事業の平準化を行ったうえで、大規模なものは個別に積み上げ
- ・ 活用可能基金は、将来へ引き継ぐ財産として、予算執行上の節減による取崩し減を見込む
- ・ 市債残高算出にあたっては、契約差金など予算執行段階での発行減を見込む
- ・ 歳入には、一定程度保有する財産の売却益を見込む
- ・ 歳入・歳出には一定程度行財政改革の取組による効果を見込む

【歳入の長期見通し】

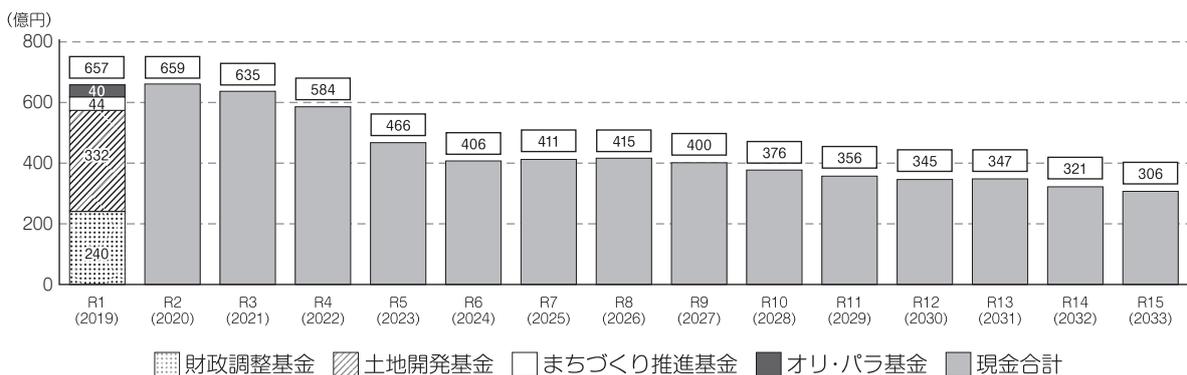


【歳出の長期見通し】



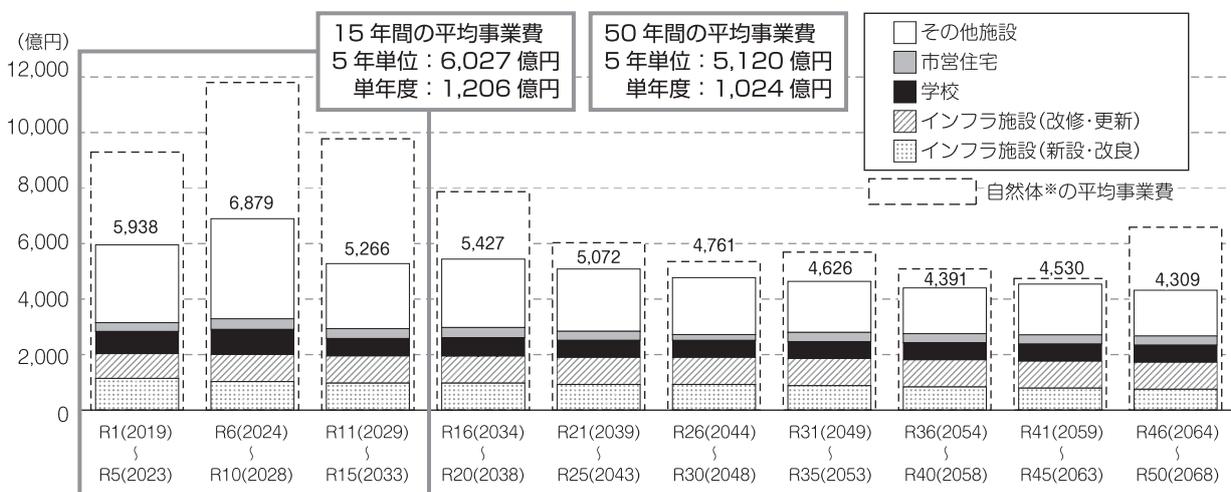
【活用可能基金（現金）残高の見通し】

建設事業費や公債費の増に伴い一定の基金活用が必要となりますが、行財政改革の取組により、300 億円程度の残高を維持できる見込みです。



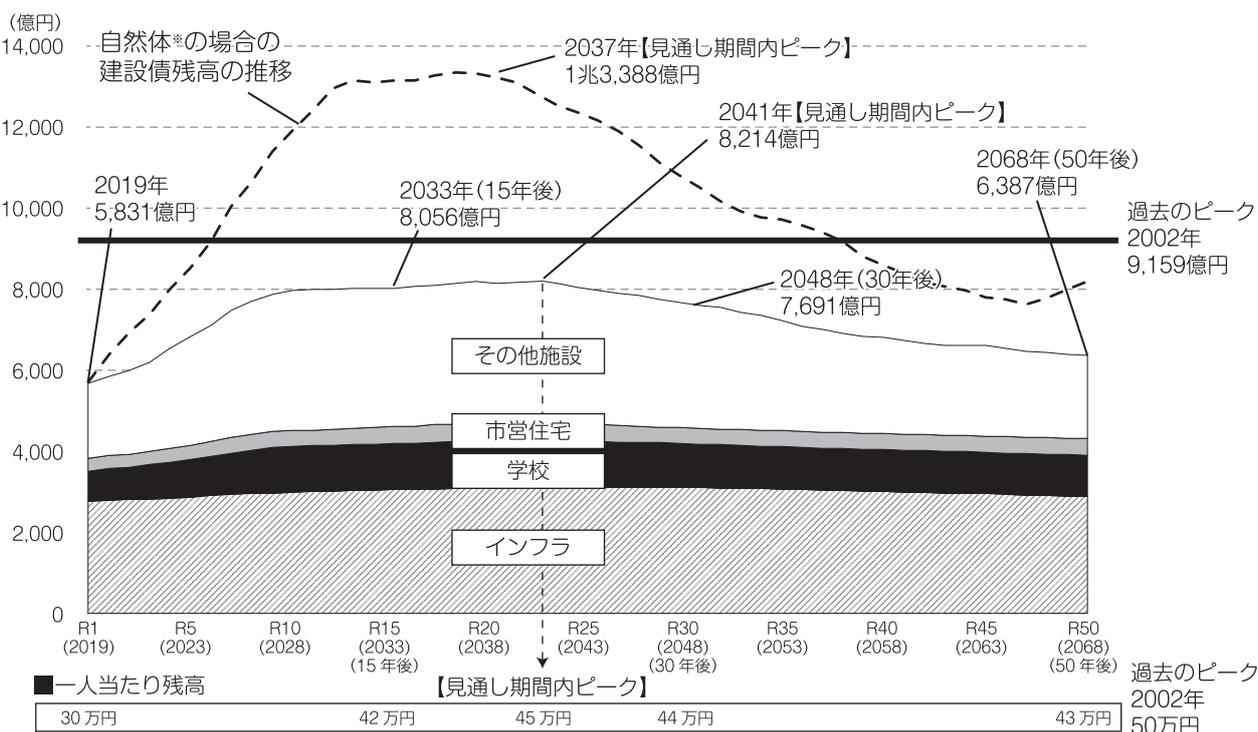
【建設事業費の見通し】

増加する公共施設の更新需要は、長寿命化・平準化・複合化等により事業規模を適正化します。



【建設債残高の見通し】

公共施設の更新需要に対応しても過去の残高ピークを下回る水準を維持します。



※自然体…法定耐用年数経過に伴い、同規模の建替えを行った場合の水準

4 各区の概況

項目	全市	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	調査時点
区域面積							
● 行政区域面積 (km ²)	1,121.26	46.42	63.57	56.97	34.47	24.38	R1.10.1
● 市街化区域面積 (km ²)	250.17	23.02	38.63	31.48	24.76	18.28	H31.4.1
人口・世帯数							
● 人口 (人)	1,970,052	245,456	288,348	264,164	212,322	125,867	R1.10.1
● 市街化区域内人口密度 (人/ha)	77.1	102.5	73.0	81.9	83.7	69.5	H27.10.1
● 世帯数 (世帯)	963,666	139,621	139,209	129,152	110,322	57,453	R1.10.1
● 住宅に住む一般世帯数 (世帯)	912,774	130,612	132,538	123,231	103,682	55,139	H27.10.1
持ち家 (世帯)	447,596	52,313	68,763	51,238	39,939	29,292	
民営の借家 (世帯)	398,979	72,409	56,596	61,598	57,314	14,998	
公営・都市再生機構・公社の借家 (世帯)	36,967	1,055	3,184	6,590	2,878	9,270	
その他 (世帯)	29,232	4,835	3,995	3,805	3,551	1,579	

就業者数・事業所数												
● 就業者数 (人)	844,313	102,279	122,701	114,463	93,850	55,077	6.5	H27.10.1				
第1次産業 (人)	3,790	269	664	541	310	267	7.0					
第2次産業 (人)	118,503	8,532	19,520	18,195	15,008	7,574	6.4					
第3次産業 (人)	645,868	80,236	91,745	85,283	67,905	44,032	6.8					
分類不能 (人)	76,152	13,242	10,772	10,444	10,627	3,204	4.2					
● 事業所数 (民営)	72,451	22,135	8,835	8,485	7,786	2,847	3.9	H28.6.1				
第1次産業	95	30	8	4	8	4	4.2					
第2次産業	8,757	1,090	1,344	1,623	1,340	258	2.9					
第3次産業	63,598	21,014	7,483	6,858	6,438	2,585	4.1					

項目	全市	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	調査時点
区域面積							
● 行政区域面積 (km ²)	1,121.26	46.23	59.87	657.48	75.10	56.77	R1.10.1
● 市街化区域面積 (km ²)	250.17	22.07	19.95	23.99	25.19	22.80	H31.4.1
人口・世帯数							
● 人口 (人)	1,970,052	223,224	114,296	136,932	217,741	141,702	R1.10.1
● 市街化区域内人口密度 (人/ha)	77.1	99.0	57.2	56.4	84.4	61.0	H27.10.1
● 世帯数 (世帯)	963,666	116,689	46,408	61,754	103,375	59,683	R1.10.1
● 住宅に住む一般世帯数 (世帯)	912,774	109,295	44,568	60,026	96,805	56,878	H27.10.1
持ち家 (世帯)	447,596	46,219	33,126	39,051	50,034	37,621	
民営の借家 (世帯)	398,979	56,003	9,042	14,670	41,515	14,834	
公営・都市再生機構・公社の借家 (世帯)	36,967	3,066	1,397	3,917	2,078	3,532	
その他 (世帯)	29,232	4,007	1,003	2,388	3,178	891	

就業者数・事業所数												
● 就業者数 (人)	844,313	96,299	49,704	59,135	91,945	58,860	7.0	H27.10.1				
第1次産業 (人)	3,790	331	336	485	331	256	6.8					
第2次産業 (人)	118,503	10,626	7,737	6,720	13,427	11,164	9.4					
第3次産業 (人)	645,868	74,802	38,088	47,690	71,428	44,659	6.9					
分類不能 (人)	76,152	10,540	3,543	4,240	6,759	2,781	3.7					
● 事業所数 (民営)	72,451	5,993	2,980	3,464	6,652	3,274	4.5	H28.6.1				
第1次産業	95	6	14	9	10	2	2.1					
第2次産業	8,757	657	499	414	949	583	6.7					
第3次産業	63,598	5,330	2,467	3,041	5,693	2,689	4.2					

※市街化区域面積、市街化区域内人口密度は、本市独自集計結果である。

5 計画期間における主な施設整備・サービス水準

施設（サービス）名	計画事業量 2019～2022年度 (令和元～4年度)	整備水準（見込み）		備 考
		2018年度末 (平成30年度末)	2022年度末 (令和4年度末)	
政策分野1 暮らし・コミュニティ				
(仮称) 権利擁護センター	新設	—	開設	2021年度に開設
基幹型地域包括支援センター	新設	—	開設	2021年度に開設
特別養護老人ホーム	880床増	6,650床	7,530床	
子どもの補聴器購入費等助成	FM補聴システム 購入費補助開始	—	開始	2020年度から開始
重度障害児等日常生活用具給付	1項目	42項目	43項目	2019年度から拡充
重度訪問介護	在宅介護の拡充	—	拡充	2020年度から拡充
常勤看護職配置・医療機器等購入 及び設備改修補助	一部拡充 (要件緩和)	—	拡充	2020年度から拡充
非常用自家発電設備整備補助 (障がい福祉施設等)	補助開始	—	24件	2019年度から開始
乳がん検診超音波検査	導入	—	導入	2019年度から導入
自己採取によるHPV検査	導入	—	導入	2022年度から導入
居住支援の相談窓口	新設	—	開設	2020年度に開設
応急救援備蓄物資	10品目増	25品目	35品目	2019年度から拡充
非常用電源装置等購入費助成 (在宅障がい者等)	助成開始	—	開始	2019年度から開始
非常用電源設備設置 (札幌駅前通地下歩行空間)	設置	—	設置	2020年度に設置
非常用電源設備設置等補助 (医療機関)	補助開始	—	開始	2019年度から開始
NET 119緊急通報システム	導入	—	導入	2020年度から導入
小中学校へ看護師派遣	派遣(12校)	モデル派遣(2校)	派遣(12校)	2020年度から派遣
子ども医療費助成(通院)	助成対象者の拡大	小学1年生まで	小学6年生まで	2020年度から段階的に拡大
母子保健相談員	全区配置	保健所	保健所及び全区	2020年度から配置
新生児聴覚検査費用助成	助成開始	—	開始	2020年度から開始
おたふくかぜワクチン予防接種 費用の一部助成	助成開始	—	開始	2019年度から開始
子どもコーディネーターの巡回地区	全地区へ拡充	6区30地区	10区87地区	
子どもの居場所の運営支援	補助開始	—	開始	2020年度から開始
子どもの一時的預かりサービスの 登録手続き一本化	全区へ拡充	3区	全区	2019年度から拡充
区保育・子育て支援センター	中央区新設	9区整備	全区整備	2023年度に供用開始
病後児デイサービス	2施設増	6施設	8施設	2020年度に整備完了

施設（サービス）名	計画事業量 2019～2022年度 (令和元～4年度)	整備水準（見込み）		備 考
		2018年度末 (平成30年度末)	2022年度末 (令和4年度末)	
政策分野1 暮らし・コミュニティ（つづき）				
一時預かり実施幼稚園等	33施設増	125施設	158施設	
児童家庭支援センター	2施設増	4施設	6施設	2022年度に整備完了
公立夜間中学	開設	—	開設	2022年度から開設
特別支援学校へ看護師配置	4名配置増	6名配置	10名配置	2021年度から配置増
バスターミナルのバリアフリー化	整備	7施設	8施設	
地下鉄駅エレベーター設置	3基設置	66基	69基	
区役所等のトイレのバリアフリー化	9施設	22施設	31施設	
政策分野2 産業・活力				
公園トイレのユニバーサル化	2公園	—	2公園	
地下鉄駅トイレの洋式化	8駅	—	8駅	
文化芸術劇場を活用した地元支援プロジェクト	開始	—	開始	2020年度から開始
学校図書司書派遣	全中学校配置	80校配置	全中学校配置	2019年度から全中学校配置
外国語指導助手（ALT）配置	15名配置増	114人配置	129人配置	
公立夜間中学（再掲）	開設	—	開設	2022年度に開設
政策分野3 低炭素社会・エネルギー転換				
バリアフリー対応車両導入	8両増	4両	12両	
駐輪場整備	都心部：2,629台増 駅周辺：1,725台増	都心部：7,296台 駅周辺：48,966台	都心部：9,925台 駅周辺：50,691台	
類人猿館	改築	—	供用開始	2022年度に供用開始
水素ステーション	1カ所設置	1カ所	2カ所	2022年度に開設
大型ごみ収集インターネット受付	開始	—	開始	2022年度から開始
政策分野4 戦略を支える都市空間				
バリアフリー対応車両導入（再掲）	8両増	4両	12両	
宮の森・北24条通	供用開始	—	供用開始	2022年度に供用開始
区保健センター非常用発電機	4区新設	6区	全区	
緊急遮断弁	4カ所設置	16カ所	20カ所	

6 用語解説

番号	語句	解 説
1	リーマンショック	国際的な金融危機の引き金となった米国の投資銀行の経営破綻とその後の株価暴落などのこと。
2	NPO	Non-Profit Organization（ノン・プロフィット・オーガニゼーション）の略。民間の非営利組織のことをいう広い概念。一般的には、継続的、自発的に社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体の総称。
3	内部管理業務	直接の市民サービスにつながらない内部的事務。
4	超高齢社会	一般に高齢化率が21%を超えた社会をいう。
5	公有財産	地方公共団体の所有する財産。行政財産と普通財産とに分類される。行政財産は、庁舎や消防施設など市が直接使用する財産（公用財産）と学校や公園など市民が共同利用する財産（公共用財産）に分類され、行政目的の効果達成を目的としている。普通財産は行政財産以外の公有財産を指し、主に経済的価値の発揮を目的として利用される財産。
6	イノベーション	新しい方法、仕組み、習慣などを導入することをいい、新製品の開発や生産方法の改良、新しい資源や原料の開発、組織体制の改変等により、新しい価値を生み出すこと。
7	地域交流拠点	主要な地下鉄・JR駅の周辺で地域の生活を支える拠点としての役割を担う地域のほか、区役所を中心に生活利便機能が集積するなどして区の拠点としての役割を担う地域。
8	循環型社会	廃棄物の発生抑制、循環的な利用、適正処分により天然資源の消費を抑制して環境への負荷ができる限り低減される社会。
9	非定型	障がいのある方の個々の事情に応じて、あらかじめ定めた審査基準とは別に、障害福祉サービスの支給量を決定すること。
10	住宅確保要配慮者	低所得者、被災者、高齢者、障がい者、子どもを養育している者、その他住宅の確保に特に配慮を要する者。
11	働く世代	ここでは20～50歳代。
12	生涯現役社会	誰もが生涯にわたって、健康で充実した生活を保ちながら、社会の一員として役割を持って活躍し、世代を超えて支え合える社会のこと。
13	医療的ケア児	日常生活を営むために医療（たんの吸引、胃ろう等による経管栄養、人工呼吸器など）を必要とする障がい児のこと。
14	スタートアップ	社会や多くの人々が抱える課題を解決するため、IT等のテクノロジーの活用により、先端的な製品やこれまでになかった価値を生み出し、非常に大きな成長と社会に影響を与えることが期待できる起業。
15	ZEB（ゼブ）	Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略。年間で消費する建物のエネルギー量を大幅に削減し、創エネ（太陽光発電等）によってエネルギー収支をゼロにすることを目指した建物。
16	水素サプライチェーン	水素製造における原料の調達から、製造、貯蔵、輸送、利活用までの全体的な流れのこと。
17	アウトカム指標	市民などの受益者の観点からとらえた具体的な効果や効用を基準とする成果指標。
18	民生委員	民生委員法によって設置が定められている、地域住民の福祉向上のための相談、指導、調査などの自主的な活動や、福祉事務所などへの協力活動を行う民間奉仕者。児童福祉法によって児童委員を兼ねている。
19	共助	地域における多様な生活ニーズへの的確な対応を図るため、自立した個人が主体的に関わり、支え合うこと。
20	ゲートキーパー	悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る者。
21	福まち	地域住民同士の支えあい活動（地域福祉活動）のことであり、「福祉のまち」の略。活動を通して、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくことのできるまちづくりを目指している。
22	消費生活サポーター	高齢者や障がいのある方の消費者被害を減らすために、見守りの意識を持ち、また、消費者問題を積極的に学び、身近な人に伝える活動を行うボランティア。
23	地域ケア会議	高齢者などが地域で自立した生活を送れるよう、支援の充実や社会基盤の整備等を検討する会議。
24	キャリアパス制度	従業者が将来展望を持って働き続けることができるよう、能力・資格・経験等に応じた処遇が適切になされる仕組み。
25	在宅医療・介護連携手帳	医療従事者と介護従事者間の情報共有の手順等を定めたもの。
26	認知症サポーター	認知症を理解し、認知症の方やその家族を地域で見守り支える者。

番号	語句	解 説
27	認知症カフェ	認知症の方と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、集う場。
28	意思疎通支援者	手話通訳者、要約筆者、盲ろう者通訳介助員として札幌市に登録した者。
29	失語症者	脳卒中などにより獲得した言語機能に障がいのある方のことをいう。
30	ピアサポーター	障がい当事者の立場として支援を行う者のことをいう。
31	障がい児地域支援マネージャー	地域の障害児通所支援事業所を訪問して、療育への技術支援、助言等の機関支援を行う者。
32	サポートファイルさっぽろ	子どもの特徴や生育歴等を記録する札幌市版個別支援ファイル。ファイルの活用により、本人、保護者、関係機関が連携を深め、一貫した支援がなされることを目的に作成。
33	特定健診	平成 20 年（2008 年）4 月から始まった 40 歳～74 歳の国民健康保険など医療保険加入者を対象とした、生活習慣病予防のための健康診査。
34	がん年齢調整死亡率	年齢構成の異なる地域間でもがんの死亡状況が比較できるように、年齢構成を調整し、地域比較や年次比較を可能にした死亡率（人口 10 万人当たりの数）のこと。
35	超音波検査	超音波を体の表面に当て、その超音波が体の中で反射する様子により、体の断面をみる検査のこと。
36	自己採取による HPV 検査	子宮頸がん等の原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染有無を調べるための自己採取による検査のこと。
37	救急安心センターさっぽろ	24 時間 365 日、急な病気やケガなどの救急医療相談に看護師が対応する電話相談窓口のこと。
38	連携市町村	札幌市とともに、「さっぽろ連携中枢都市圏」を構成する小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町の 11 市町村。
39	移動局無線機	災害発生時に避難場所や防災関係機関等との情報連絡に用いる無線機で、区役所等に設置する半固定型、持ち運びが可能な携帯型、公用車に設置する車載型がある。
40	地区防災計画	地区居住者等が自発的に行う防災活動に関する計画。災害対策基本法に基づき、市町村地域防災計画に位置付けることができる。
41	札幌市避難場所基本計画	札幌市地域防災計画に基づき、被災者等の安全確保と復旧に向けた支援対策の拠点となる避難場所及び避難所について、備えるべき機能目標を設定し、その整備方針を定めた計画。
42	地域防災計画	市民の生命、身体及び財産を災害等から守るため、災害対策基本法に基づき、防災に関する業務や対策などの方向性を定めた総合的な計画。
43	ハザードマップ	災害時における円滑かつ迅速な避難の確保を図るほか、日頃の防災対策に活用するため、被害の想定される区域や避難場所などを表示した地図。
44	札幌市災害時基幹病院	災害時に重症の傷病者に対し緊急手術等の必要な医療を提供する病院として札幌市が指定した病院。2019 年 12 月現在、市内 16 力所の病院を指定。
45	事業継続計画	自然災害やテロなどの緊急事態が生じた場合にも、事業を継続又は早期再開するための方法・手段を定めた計画。
46	帰宅困難者	大規模地震の発生により、JR、地下鉄、バスなどの公共交通機関の広範囲な運行停止や道路の通行不能の際に、帰宅することが困難な者。
47	一時滞在施設	帰宅が可能になるまで待機する場所がない帰宅困難者を一時的に受け入れる施設。
48	がけ地	この事業におけるがけ地とは、傾斜度が 30 度以上で高さが 5 m 以上の区域のこと。
49	盛土	住宅地の開発等において、傾斜のある土地や沢を平らにするために、土を盛って地盤面を高くすること。
50	大規模盛土造成地	盛土の面積が 3,000㎡以上のもので、盛土をする前の地盤面の傾斜が 20 度以上で、かつ盛土の高さが 5 m 以上のもの。
51	避難所運営マニュアル	指定避難所（基幹）の施設管理者及び周辺の地域住民とともに、各避難所の実態に合わせた使用方法等を検討し、作成した個別のマニュアル。
52	自助	自分自身の命や身の安全を守ること。
53	避難行動要支援者	要介護認定を受けている方、身体・精神などの障がいのある方など、避難時に特に支援を要する方。
54	性的マイノリティ	典型的とされていない性自認、性的指向を持つ者。性的少数者や L G B T とも呼ばれる。
55	パートナーシップ宣誓制度	一方又は双方が性的マイノリティである二者が、お互いを人生のパートナーとして互いに協力し合うことを約束した関係であることを札幌市長に対し宣誓する制度。
56	L G B T フレンドリー指標制度	L G B T に関する取組を行う企業を、その取組内容に応じて評価し、「札幌市 L G B T フレンドリー企業」として登録する制度。

番号	語句	解説
57	要約筆記	主に耳が聞こえない方へ、話の内容や会議の進行、講演の内容などをリアルタイムで文字通訳する筆記通訳。
58	健康さっぼる 21	健康増進法に基づく、札幌市健康づくり基本計画。
59	学びのサポーター	特別な教育的支援を必要とする子どもに対して学校生活上必要な支援を行う有償ボランティア。
60	スペシャルオリンピックス	知的障がいのある方に、日常的なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織。
61	子育て世代包括支援センター	妊娠期から子育て期にわたり、妊娠・出産・育児に関する相談に応じ、関係機関との連携による切れ目のない支援を行う機関。
62	初妊婦訪問事業	初めてお子さんを迎える家庭を保健師・助産師が訪問し、妊娠・出産・育児に関する不安や悩みに対応し、子育て情報などの提供を行う事業。
63	産後ケア事業	家族等から十分な援助が受けられず、かつ心身の不調又は育児不安等がある産婦に対し、助産所で心身の休養の機会を提供し育児に関する助言指導等を行う事業。
64	新生児聴覚検査	新生児期に聴覚能力を判定することができる検査。
65	放課後児童クラブ	放課後帰宅しても保護者が就労などにより家庭にいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、その健全育成を図る事業。
66	子ども食堂	地域で子どもたちに対し、無料又は低額で温かい食事や安心して過ごせる場を提供する取組。学習支援や多世代交流の場、地域で子どもを見守る場としても展開されている。
67	ファミリー・サポート・センター事業	子育ての支援を受けたい人（依頼会員）と援助したい人（提供会員）が会員組織を作り、地域や会員相互で子育て家庭を支援する仕組み。
68	ひろば型子育てサロン	週3回以上かつ1日5時間以上開催する子育てサロンで、子育て中の親子が気軽に集い、自由に交流や情報交換ができる場。子育てに関する相談や援助、情報提供などを実施している。地域の団体やNPO 団体などが運営している。
69	幼保連携型認定こども園	保育所と幼稚園が一体となり、保育と幼児教育の両方を提供する施設。
70	幼稚園型認定こども園	幼稚園に保育所的機能を備えた施設。
71	地域型保育事業所	少人数の単位（原則19名以下）で、3歳未満まで（3歳に達した場合は、その年度末まで）の子どもを保育する事業所。
72	子ども家庭総合支援拠点	子どもとその家庭、妊産婦等を対象に、相談対応、必要な調査、訪問等による継続的な支援業務までを行う機能を持った機関のこと。
73	LINE	スマートフォンやパソコンなどで、異なる通信会社同士でも無料で通話やメールのやりとりができるサービス。
74	民間児童育成会	放課後帰宅しても保護者が就労などにより家庭にいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、その健全育成を図る民間組織の総称。
75	プレーパーク	子どもが自由に遊べる体験機会の提供を目的とし、地域住民が主体となり公園等で行う活動。
76	バリアフリー化トイレ	乳幼児を連れている方、車いす、オストメイトを利用している方など、様々な方が利用可能なトイレ。
77	区民協議会	区内の様々な団体等の代表者などで構成した、区民意見の調整や合意形成を行うための組織。
78	さぼーとほっと基金	市民からの寄附を札幌市が募り、町内会・ボランティア団体・NPOなどが行うまちづくり活動に助成するための基金。平成20年（2008年）に設置。
79	地域協力員	ここでは、福祉除雪において除雪活動を行う地域住民や企業、ボランティア団体、NPO等のこと。
80	札幌市冬のみちづくりプラン2018	札幌市の雪対策を取り巻く課題への対応をまとめた基本計画（計画期間：2018年から2027年）。
81	産業振興ビジョン	札幌の産業振興の目指すべき姿やその実現に向けた方向性を示した計画。
82	ICT	Information and Communication Technology（インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー）の略。情報や通信に関連する科学技術の総称。IT（インフォメーション・テクノロジー）もほぼ同義として用いられる。
83	キャッシュレス	クレジットカードや電子マネーなど、現金を使用しない支払方法。
84	MICE	多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。Meeting（会議・セミナー）、Incentivetour（企業報奨・研修旅行）、Convention（大会・学会・国際会議）、Exhibition（イベント・展示会・見本市）の頭文字をとったもの。

番号	語句	解 説
85	M I C Eキーパーソン	M I C Eの主催団体においてM I C Eの開催地決定に当たっての決定権を持つ人物。
86	コンベンションビューロー	公益財団法人札幌国際プラザの主要事業部門の一つ。M I C E誘致やM I C E関連産業の振興などを行う。
87	J N T O基準	日本政府観光局（Japan National Tourism Organization）が定めた基準で、次の4点を満たすもの。①国際機関・国際団体又は国家機関・国内団体が主催し、②参加者総数が50名以上、③日本を含む3カ国以上が参加し、④開催期間が1日以上の会議。
88	アドベンチャーツーリズム	「アクティビティ」、「自然」、「異文化体験」の3つの要素のうち2つ以上で構成される旅行形態。
89	主要公園	大規模な公園である総合公園10公園、運動公園3公園のほか、都心部の利用者の多い公園（大通公園、創成川公園）を含めた全15公園。
90	ユニバーサルデザイン化	「どこでも、誰でも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方にに基づき、ここでは、外国人などの来訪者も含めて、誰もが使いやすいトイレとするため、洋式化や、分かりやすい案内表示とするなどの整備を行うこと。
91	外国人コミュニティ	国籍や民族、宗教、趣向、生活背景など共通のつながりを持つ外国人によって構成される集団。
92	A I	Artificial Intelligence(アーティフィシアル・インテリジェンス)の略称。人工的にコンピュータ上で人間と同様の知能を実現させようという試み、あるいはそのための一連の基礎技術。
93	札幌市 ICT 活用プラットフォーム	I C T（情報通信技術）によるまちづくりを推進し、生活利便性の向上、経済の活性化、行政の信頼性・透明性の向上を図ることを目的として構築した、官民の様々なデータを協調利用するためのデータ連携基盤。
94	E B P M	Evidence-Based Policy Making（エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング）の略。政策の企画をその場限りの事例や体験（エピソード）に頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠（エビデンス）に基づくものとする。
95	インキュベーション	本来「孵化（ふか）」を意味し、転じて、事業の創出や創業を支援するサービス・活動のことを指す。「インキュベーション施設」とは、新たに設立された競争力の弱い企業や事業者を対象に、技術、人材、資金等の支援を行う施設を指す。
96	I o T	Internet of Things(インターネット・オブ・シングス)の略。日本語では一般的に「モノのインターネット」と呼ばれ、身の回りのあらゆるものがインターネットでつながり、情報のやり取りをする仕組み。
97	コンソーシアム	互いに力を合わせて目的に達しようとする組織や人の集団。共同事業体。
98	x R技術	X (Cross) Reality (クロス・リアリティ) の略で、VR (仮想現実)・AR (拡張現実)・MR (複合現実) など、現実世界と仮想世界とを融合させ、新たな体験や価値を生み出す先端技術の総称。
99	eスポーツ	electronic sports (エレクトロニック・スポーツ) の略。主にコンピューターゲーム、ビデオゲームを使ったスポーツ競技。
100	No Maps	北海道・札幌の街全体を舞台として、先端テクノロジーや斬新なアイデアを軸とした様々なイベントを通し、新たなビジネスを生み出し、加速させるための場を提供するビジネスコンベンション。
101	さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン	札幌市と関係11市町村から構成される「さっぽろ連携中枢都市圏」の中長期的な将来像や、その実現に向けた具体的な取組等を示した計画。
102	マスメディア	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など、広く情報伝達するための媒体のこと。
103	ユネスコ創造都市ネットワーク (UCCN)	創造的・文化的な産業の育成・強化によって都市の活性化を目指す世界の各都市が、国際的な連携・相互交流を行うことを支援する枠組。文化の多様性の保護を重視するユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が平成16年（2004年）に創設。
104	創造都市ネットワーク日本 (CCNJ)	創造都市の取組を推進する（又は推進しようとする）地方自治体など、多様な主体を支援するとともに、国内及び世界の創造都市間の連携・交流を促進するためのプラットフォーム。創造都市の普及・発展を図ることを目的として、平成25年（2013年）1月13日に設立された。
105	タグラグビー	ラグビーにおいて危険度の高い「タックル」を、相手の腰につけたベルトを取ることで（「タグ」）に置き換えたラグビーを基にした競技。ラグビーに比べてルールが単純化されており、年齢や性別、経験に関わらずプレーできるのが特徴。
106	地域スポーツコミッション	大会誘致によるスポーツ振興や観光振興、地域経済の活性化を目指して、地方公共団体、民間企業、スポーツ団体等により構成される地域レベルの連携組織。国際スポーツ大会やスポーツ宿泊等の誘致、支援等を行う。
107	ハイパフォーマンススポーツセンター	日本代表選手などトップレベルの選手たちが、集中的・継続的にトレーニングを行うことができる競技別の練習場とスポーツ医・科学や情報等を活用したトレーニングのサポートを受けられる施設等の総称。

番号	語句	解説
108	文化芸術振興基金	市民や企業からの寄附を文化芸術の振興に資する取組に活用するため、昭和53年（1978年）に設けられた基金。
109	タブレット端末	コンピュータの種類の一つで、タブレット（平板）型でキーボードは付いておらず、液晶の画面に指先をあてながら操作することができる端末。ノートパソコンより小さくて軽く片手で持ちながら利用できる。着脱式のキーボードを付けることができるタイプのものもある。
110	学校図書館司書	札幌市においては、学校図書館法第6条に規定される、「学校図書館の運営の改善及び向上を図り、児童又は生徒及び教員による利活用の一層の促進に資するため、専ら学校図書館の職務に従事する職員」を指す。
111	学校図書館ボランティア	学校図書館の地域開放を行っていない小・中学校に、貸出業務や環境整備など、児童生徒の読書活動を促進する活動の補助をするために派遣されるボランティア。
112	さっぽろ女性応援 festa	「女性が働きやすい環境づくり」に向け、女性のみならず男性、企業、学生などそれぞれの立場から考えることを目的に開催する官民協働のフォーラム。
113	テレワーク	ICTを活用した、時間や場所に捉われない柔軟な働き方。
114	あいワーク	ハローワークと札幌市が協力して運営する就職に関する相談窓口。
115	（仮称）札幌市建設産業活性化プラン	将来にわたる建設産業の健全な体制確保に向けて、担い手確保・育成や生産性向上等に資する各種施策を推進するプラン。2020年春策定予定。
116	デマンドバス	バスを用いた予約型の運行形態の輸送サービスのこと。
117	スクアード・ストレート教育技法	スタントマンが交通事故を再現し、その恐ろしさを体感させることで、交通ルールを守ることの大切さを実感させる交通教育技法。
118	間伐	樹木の成長に伴い過密になった森林において、樹木の健全な発育を促すために一部の樹木を伐採すること。
119	燃料電池自動車	水素と酸素を化学反応させて電気をつくり、モーターで走行する自動車。走行時には水しか排出しない。
120	地域新電力	電気の地産地消を目的とした地域密着型の小売電気事業者。主に地元で生産されるごみ発電、バイオマス発電、太陽光発電等を活用し、その地域へ電力供給を行う。
121	都心エネルギーマスタープラン・アクションプラン	「アクションプラン」は、札幌都心の低炭素で持続可能なまちづくりのビジョンと、その実現に向けた戦略を示す「都心エネルギーマスタープラン」（2018年3月策定）の実現に向けた中期的な実施計画となるもの。2019年12月策定。
122	ライフサイクルコスト	建物の建設費のみでなく、利用開始日以降の光熱費の見込み等を含む全体の費用。
123	LED	ここでは、発光ダイオード（LED）を使用した照明器具をいう。蛍光灯などと比べると省エネルギー効果が高い。
124	ZEH（ゼッチ）	Net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の略。住まいの断熱性能・省エネ性能を上げ、それに太陽光発電などでエネルギーを作ることにより、年間の消費エネルギー量の収支を実質「0（ゼロ）」にする住宅。
125	木質廃棄物系バイオマス	せん定枝、製材時の残廃材など、木を由来とする廃棄物のうち、再生可能なエネルギー資源としての利用が見込まれるもの。
126	2R	ごみ減量行動の3R（①リデュース（発生・排出抑制）、②リユース（再使用）、③リサイクル（再生利用））のうち、優先度の高い①リデュース、②リユースのこと。
127	景観プレ・アドバイス	景観形成上重要な建築物等について、計画の早い段階で専門家がアドバイスをを行う制度。
128	エリアマネジメント	一定の地域（エリア）における、魅力・活力や美観など、地域の価値を維持・向上させていくための地域住民・事業者・事業者・地権者などによる主体的な取組。
129	ビッグデータ	ICTの進展により生成・収集・蓄積等が可能になる多様多様なデータで、市販されているデータベース管理ツールや従来のデータ処理アプリケーションで処理することが困難なほど巨大で複雑なデータ集合の集積物。
130	優良建築物等整備事業	民間の建築活動の適切な誘導により市街地環境の向上などを図るため、国や地方公共団体が必要な助成を行うもので、国の制度要綱に基づく法的手続きによらない事業。
131	ゲートウェイ拠点	都市の経済的勢力圏である後背圏の住民の交流や、周辺市町村や近隣の魅力資源等との連携などを促進するため、再開発などを積極的に誘導することにより、ゲートウェイ（入口）としての機能を持たせた地下鉄始発駅である拠点。
132	社会基盤整備	生活や産業の基盤となる公共設備を整え、充実させる整備のこと。インフラ整備ともいう。
133	無電柱化	道路の地下空間を活用して電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝を整備するなど、道路から電柱をなくすこと。

番号	語句	解 説
134	連続立体交差	鉄道の一定区間を高架化又は地下化することにより、その一定区間内にある複数の踏切の除却及び鉄道と道路の立体交差化を実現すること。
135	みどりのネットワーク	樹林地、公園、街路樹、河川などにより構成されるみどりとみどりのつながり。
136	第4次札幌市みどりの基本計画	樹林地、公園、草地、水辺地などのみどりの保全・推進の施策について定める総合的な計画。札幌市では、1982年に策定し、2020年に第4次みどりの基本計画を改定予定。
137	ハイブリッドクラウド	サービスを不特定多数が共同で利用する形態のパブリッククラウドと利用団体専用のクラウド環境を指すプライベートクラウドを統合して利用する形態。
138	クラウド	クラウドコンピューティング (Cloud Computing) を略した呼び方でデータやアプリケーション等のコンピュータ資源をネットワーク経由で利用する仕組み。
139	札幌市強靱化計画	東日本大震災の教訓などを踏まえ、大規模自然災害等に備えた事前防災、減災、その他迅速な復旧復興に係る取組を総合的かつ計画的に進めることで、災害に強い都市の構築を目指すもの。2019年12月改定。
140	多死社会	高齢化が進展して死亡者数が非常に多くなった社会。
141	緊急輸送道路	災害時等において、緊急輸送などを円滑に行うために、防災拠点間を相互に連絡する道路。
142	橋梁長寿命化修繕計画	橋りょうの計画的・効率的な維持管理を行うため、補修工法や補修時期等を定めた計画。
143	バイパスシステム	導水路を利用して、通常時にはヒ素やホウ素などを含む自然湧水等を浄水場の取水地点から下流にう回させ、事故・災害時には上流の良質な河川水を浄水場まで運ぶシステム。
144	緊急遮断弁	地震や配水管の破裂などの異常を検知すると、自動的に閉じることができる弁のこと。避難所などへ運搬する水道水を確保するため、配水池に設置している。
145	非構造部材	柱、はり、床などの構造体ではなく、天井材や外壁（外装材）など、構造体と区分された部材のこと。
146	オープンデータ	機械判読に適したデータ形式であり、かつ二次利用が可能なルールで公開されているデータ。
147	データセット	属性によって分類されたデータのまとまり。
148	出資団体	札幌市が資本金の出資等を行っている法人。
149	RPA	Robotics Process Automation (ロボティクス・プロセス・オートメーション) の略。ソフトウェア上のロボットによる業務工程の自動化。
150	札幌市出資団体の在り方に関する基本方針	出資団体に対する今後の方向性や札幌市の関与の在り方など示すために平成27年度(2015年度)に策定した基本的な方針。
151	キャリア形成	個人が仕事を通して職業能力を形成していくこと。
152	フレックス制度	労働者が日々の始業及び終業時刻、労働時間を自ら決めることによって、生活と業務の調和を図りながら効率的に働くことができる制度。
153	ロールモデル	具体的な行動や考え方の模範となる人物。
154	在宅勤務	職場に出勤せずに、自宅で仕事をすること。
155	臨時財政対策債	本来、地方交付税として交付されるべき額の不足を補うために発行する特別な市債。その元利償還金は後年度の地方交付税において全額措置される。
156	土地開発基金	公用あるいは公共用に供する土地又は公共の利益のために必要な土地を取得するために設けられた基金。
157	基準内繰出	総務省から示される、各企業会計に対する一般会計の経費負担ルールに沿った繰出。
158	統一的な基準による財務書類	自治体間の比較が可能となるよう、国が設定した統一的な基準により作成する「貸借対照表」、「行政コスト計算書」、「純資産変動計算書」及び「資金収支計算書」。
159	セグメント情報	財務書類から得られる、施設や事業等のより細かい単位（セグメント）の情報。
160	自主財源	地方公共団体が自主的に収入しうる財源。地方税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入。
161	財政調整基金	経済の不況等による収支不足や災害発生等による大規模な支出の増に備え、積み立てておくもので、年度間の財政の不均衡を調整するための基金。
162	ベンチマーク (benchmark)	自治体における行政マネジメントに対する経営管理手法の一つ。一般的に、ベンチマーキング (benchmarking) とは、具体的な測定基準（ベンチマーク）を設定し、他の事例と比較対照した上で評価を行うこと。
163	まちづくり推進基金	公園、学校その他の都市施設の整備、団地造成事業の円滑な運営及び都市活性化のための諸事業を推進するために設けられた基金。

7 部局別計画事業一覧

局	部	事業名	事業区分	ページ
危機管理対策室				
危機管理対策部				
		災害対策本部機能強化事業	継続	44
		避難所開設・運営能力向上事業	レベルアップ	44
		(仮称) 災害対策統合システム構築事業	新規	44
		災害情報伝達手段の多様化事業	新規	44
		防災行政無線更新整備事業	レベルアップ	45
		多重無線システムのネットワーク機器更新事業	新規	45
		防災普及啓発事業	レベルアップ	45
		地域防災活動推進事業	レベルアップ	45
		避難場所環境整備事業	レベルアップ	45
		地域防災計画策定・修正関連事業	レベルアップ	45
総務局				
行政部				
		札幌市制 100 周年記念事業	新規	88
秘書部				
		ふるさと納税活用事業	継続	87
国際部				
		多文化共生推進事業	レベルアップ	79
広報部				
		シティプロモート推進事業	継続	87
情報システム部				
		ハイブリッドクラウド基盤構築事業	新規	119
		情報通信伝送路リスク分散対策事業	新規	119
東京事務所				
		首都圏シティプロモート推進事業	継続	86
まちづくり政策局				
政策企画部				
		札幌市強靱化計画改定	新規	119
		水素エネルギー利活用事業	新規	101
		歩きたくなるまちづくり推進事業	新規	49
		さっぽろ未来創生プラン推進事業	レベルアップ	60
		まちづくり基礎調査・研究事業	継続	60
		道内地域活性化連携推進事業	レベルアップ	84
		(仮称) 第 2 次札幌市まちづくり戦略ビジョン策定	新規	89
		AI を活用した公共事業の最適化に関する研究事業	新規	81
		さっぽろ連携中枢都市圏推進事業	新規	84
		人材育成基金造成事業	新規	93
		札幌市 ICT 活用戦略推進事業	レベルアップ	81
		中期実施計画策定	新規	89
		札幌駅交流拠点まちづくり推進事業	継続	84
		都心エネルギープラン推進事業	新規	103、118
		都心エリアマネジメント推進事業	レベルアップ	111
		創成東地区まちづくり推進事業	レベルアップ	111
		ICT を活用したエリアマネジメント推進事業	新規	111
		都心まちづくりプラットフォーム事業	レベルアップ	111
		大通・創世交流拠点及びはぐくみの軸まちづくり推進事業	レベルアップ	111
		中島公園駅周辺地区まちづくり推進事業	新規	111
		北 1 西 12 地区土地利用検討事業	新規	112
都市計画部				
		土地利用計画調査策定事業	継続	63
		地域交流拠点等まちづくり推進事業	継続	96
		まちの価値を高めるルールづくり推進事業	継続	110
		景観計画推進事業	継続	108
		地域街並みづくり推進事業	継続	108
		学校跡活用検討事業	継続	109
		もみじ台地域再構築推進事業	継続	109
		真駒内駅前地区まちづくり推進事業	レベルアップ	96

局	部	事業名	事業区分	ページ
まちづくり政策局（つづき）				
都市計画部（つづき）				
		苗穂駅周辺地区まちづくり推進事業	継続	116
		新さっぽろ駅周辺地区まちづくり推進事業	レベルアップ	113
		市街地整備の初動期支援事業	継続	113
		篠路駅周辺地区まちづくり推進事業	継続	113
		民間投資を活用した市街地再開発事業等の推進	継続	112
		北4東6周辺地区市街地再開発事業	継続	114
		北3東11周辺地区市街地再開発事業	継続	114
		北8西1地区市街地再開発事業	継続	112
		南2西3南西地区市街地再開発事業	継続	112
		苗穂駅北口西地区優良建築物等整備事業	継続	114
		北3西3南地区優良建築物等整備事業	継続	112
総合交通計画部				
		バスロケーションシステム導入支援事業	継続	116
		道路交通調査事業	継続	116
		交通施設計画推進事業	継続	116
		創成川通機能強化検討調査事業	継続	85
		地域公共交通利用環境改善事業	レベルアップ	115
		公共交通ネットワーク確保対策事業	レベルアップ	97、115
		路面電車活用推進事業	レベルアップ	97、115
		将来交通体系の調査・検討事業	レベルアップ	115
		丘珠空港利用促進事業	レベルアップ	85
		北海道新幹線推進事業	レベルアップ	88
		バスターミナル施設バリアフリー化等整備推進事業	新規	62
		交通施設の耐震化推進事業	新規	119
		JR駅バリアフリー化補助事業	継続	63
		地下施設のバリアフリー化整備事業	レベルアップ	62
		公共交通次世代連携対策事業	新規	97、115
市民文化局				
地域振興部				
		犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業	レベルアップ	66
		安全で安心な公共空間整備促進事業	新規	66
		平和都市宣言普及啓発事業	継続	90
		小学校併設地域交流施設等整備事業	継続	64
		市民集会施設建築等補助事業	継続	64
		区役所等バリアフリー化事業	新規	62
		高齢ドライバーによる事故防止対策推進事業	新規	97
		自転車のルール遵守・マナー向上推進事業	レベルアップ	98
		(仮称)中央区複合庁舎整備事業	継続	113
		白石区複合庁舎等整備事業	継続	113
		町内会支援策の検討	継続	65
		町内会活動総合支援事業	レベルアップ	64
		次世代の活動の担い手育成事業	レベルアップ	65
		住民組織助成事業	継続	65
		新たな活動の場創設支援事業	継続	65
		地域マネジメント推進事業	継続	67
		未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業	継続	66
		まちづくりセンター地域自主運営化推進事業	継続	67
		市民まちづくり活動促進事業	レベルアップ	66
		地域まちづくり人材育成事業	継続	67
		企業による市民活動促進事業	レベルアップ	67
		地域課題解決のためのネットワーク構築事業	継続	65
市民生活部				
		消費者被害防止ネットワーク事業	レベルアップ	39
		消費者行政活性化事業	レベルアップ	90
		アイヌ伝統文化振興事業	レベルアップ	90
		アイヌ関係施設リフレッシュ事業	レベルアップ	90
		DV対策推進事業	継続	43
		性暴力被害者支援事業	継続	43

局	部	事業名	事業区分	ページ
市民文化局 (つづき)				
市民生活部 (つづき)				
		人権啓発事業	レベルアップ	49
		女性向けキャリア支援事業	継続	95
		性的マイノリティ支援事業	レベルアップ	50
		さっぽろ女性活躍・働き方改革応援事業	レベルアップ	94
		男女が共に活躍できる職場づくり応援事業	継続	95
文化部				
		文化活動練習会場学校開放事業	継続	93
		パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業	継続	93
		さっぽろ芸術文化の館の解体	継続	112
		札幌芸術の森魅力向上事業	新規	72
		野外彫刻作品保全推進事業	新規	72
		演劇公演事業	継続	76
		サッポロ・シティ・ジャズ事業	レベルアップ	91
		札幌交響楽団運営補助事業	継続	87
		子どもの文化芸術体験事業	レベルアップ	91
		さっぽろアートステージ事業	継続	93
		札幌市資料館リノベーション事業	継続	122
		(仮称)札幌博物館整備推進事業	レベルアップ	91
		博物館活動センター事業の拡充	レベルアップ	91
		創造都市ネットワーク活用事業	継続	86
		文化財施設等保全事業	レベルアップ	72
		文化芸術施設リフレッシュ事業	継続	76
		歴史文化のまちづくり推進事業	新規	72
		文化芸術振興補助事業	レベルアップ	91
		国際芸術祭事業	レベルアップ	86
		障がい者向け文化芸術体験事業	新規	50
		アートによる地域活性化事業	継続	93
スポーツ局				
スポーツ部				
		さっぽろジュニアアスリート発掘・育成事業	レベルアップ	68
		ウインタースポーツ普及振興事業	レベルアップ	68
		ラグビー普及振興事業	新規	87
		さっぽろアスリートサポート事業	継続	93
		アスリート活用事業	レベルアップ	54
		プロスポネット SAPPORO 連携事業	レベルアップ	87
		障がい者スポーツ普及促進事業	レベルアップ	50
		学校施設等開放事業	継続	65
		Bリーグオールスターゲーム 2020 開催事業	新規	87
		札幌ドーム利用料金減免補てん補助事業	レベルアップ	87
		スポーツ姉妹都市交流事業	継続	93
		スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム開催支援事業	新規	52
		民間スポーツ施設整備補助事業	継続	76
		硬式野球場整備事業	新規	119
		市民運動広場整備事業	継続	65
		スポーツ施設配置・活用計画策定事業	継続	122
		スポーツ施設再整備事業	新規	119
		札幌ドーム活用促進事業	レベルアップ	114
		大倉山・オリンピックミュージアム魅力アップ事業	レベルアップ	88
		スポーツ施設リフレッシュ事業	継続	120
		札幌ドーム保全事業	継続	114
		藤野野外スポーツ交流施設リニューアル事業	新規	122
		中央体育館改築事業	継続	112
		障がい者スポーツセンター検討調査事業	新規	88
招致推進部				
		冬季オリンピック・パラリンピック招致事業	レベルアップ	68、88
		冬季オリンピック・パラリンピック基金造成事業	レベルアップ	88
		1972年札幌オリンピック50周年記念事業	新規	89
		冬季版ハイパフォーマンススポーツセンター誘致事業	新規	89

局	部	事業名	事業区分	ページ
スポーツ局 (つづき)				
招致推進部 (つづき)				
		都心部クロスカントリースキー大会実証実験事業	新規	68、89
		地域スポーツコミッション事業	レベルアップ	87
		国際スポーツ大会等誘致促進事業	継続	89
		ラグビーワールドカップ 2019 開催事業	継続	87
		東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催事業	継続	87
		東京 2020 大会における首都圏での札幌魅力発信事業	新規	87
保健福祉局				
総務部				
		事業者等による見守り事業	継続	38
		社会福祉協議会運営費等補助事業	継続	38
		地域支え合い有償ボランティア補助事業	継続	43
		要配慮者避難支援対策事業	継続	48
		福祉除雪事業	継続	69
		福まち推進事業	継続	38
		成年後見制度利用促進事業	新規	39
		家計改善支援事業	新規	50
		生活困窮者自立支援事業	継続	52
		ホームレス自立支援事業	継続	52
		就労ボランティア体験事業	継続	52
		日常生活支援住居施設運営支援事業	新規	40
		札幌まなびのサポート事業	継続	60
高齢保健福祉部				
		高齢者の社会参加支援推進事業	新規	50
		おとしより憩の家運営費補助事業	継続	52
		老人クラブ活動費補助事業	継続	52
		高齢者福祉バス運営費補助事業	継続	52
		札幌シニア大学運営事業	継続	65
		はつらつシニアサポート事業	レベルアップ	65
		基幹型地域包括支援センター設置事業	新規	40
		広域型特別養護老人ホーム新築費等補助事業	レベルアップ	40
		介護保険施設開設準備経費補助事業	継続	43
		介護人材確保促進事業	継続	40
		在宅医療・介護連携推進事業	レベルアップ	40
		認知症施策推進事業	継続	43
		生活支援体制整備事業	継続	43
		地域包括支援センター運営事業	継続	43
		認知症あんしん応援事業	レベルアップ	40
		認知症高齢者グループホーム等開設準備補助事業	継続	43
		介護保険施設等非常用自家発電設備整備補助事業	新規	40
障がい保健福祉部				
		障がい者スポーツ大会開催事業	継続	52
		子どもの補聴器購入費等助成事業の拡充	レベルアップ	40
		重度障がい児者等日常生活用具給付事業の拡充	レベルアップ	41
		意思疎通支援事業	レベルアップ	41
		障がい者コミュニケーション促進事業	レベルアップ	50
		障がい者等災害対策用品購入費助成事業	新規	45
		精神科救急医療体制整備事業	継続	43
		共生社会環境づくり事業	継続	53
		民間公共的施設バリアフリー化推進事業	レベルアップ	62
		福祉のまちづくり推進事業	レベルアップ	63
		誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業	継続	48
		元気ショップ運営事業	継続	52
		元気ジョブアウトソーシングセンター運営事業	継続	53
		障がい者協働事業	継続	53
		障がい者相談支援の拡充	レベルアップ	41
		障がい者就労支援推進事業	継続	53
		医療的ケア児等の支援体制構築事業	レベルアップ	41
		精神障がい者地域生活移行支援事業	レベルアップ	41

局	部	事業名	事業区分	ページ
保健福祉局 (つづき)				
障がい保健福祉部 (つづき)				
		児童精神医学寄附講座設置事業	継続	43
		子どもの心の診療ネットワーク事業	継続	43
		発達障がい者支援体制整備事業	レベルアップ	41
		障がい児地域支援マネジメント事業	レベルアップ	41
		介護給付費(重度訪問介護)の拡充	レベルアップ	41
		入院時コミュニケーション支援事業	継続	43
		パーソナルアシスタンス事業	継続	43
		地域めぐもりサポート事業	継続	43
		障がい福祉人材確保・定着サポート事業	レベルアップ	42
		重症心身障がい児者等受入促進事業	レベルアップ	42
		グループホーム新築・スプリンクラー整備補助事業	継続	43
		障がい者地域生活サービス基盤整備事業	レベルアップ	42
		障がい福祉施設非常用電源整備補助事業	新規	42
		自殺総合対策推進事業	レベルアップ	37
		ひきこもり対策推進事業	レベルアップ	55
保険医療部				
		子ども医療費助成制度の拡充	レベルアップ	54
		国民健康保険生活習慣病予防対策事業	継続	42
保健所				
		保健所等災害対策事業	新規	120
		難病患者支援対策事業	継続	43
		思春期から青年期を対象とした性の知識の普及啓発事業	継続	43
		妊娠・出産包括支援事業	レベルアップ	54
		母子保健における児童虐待予防強化事業	レベルアップ	55
		赤ちゃんの耳のきこえ支援事業	新規	55
		5歳児健康診査及び5歳児発達相談事業	継続	60
		健康推進事業	継続	50
		働く世代への健康増進アプローチ研究事業	新規	50
		食育推進事業	レベルアップ	61
		がん対策推進事業	レベルアップ	42
		女性特有のがん検査受診体制整備事業	新規	42
		受動喫煙対策推進事業	レベルアップ	55
		札幌市歯周疾患検診事業	継続	43
		歯科口腔保健推進事業	レベルアップ	43
		救急医療の維持向上へ向けた取組推進事業	レベルアップ	42
		さっぽろ医療計画推進事業	継続	43
		高齢者等の在宅医療ネットワーク推進事業	継続	43
		災害医療体制整備事業	レベルアップ	46
		おたふくかぜワクチン接種費用助成事業	新規	55
		高齢者用肺炎球菌ワクチン接種事業	継続	43
		エイズ・性感染症予防対策事業	継続	43
		安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業	継続	76
		多死社会に対応した斎場の運営体制構築事業	新規	120
		社会環境の変化を踏まえた市営霊園運営改善事業	新規	122
		(仮称) 動物愛護センター整備事業	新規	55
子ども未来局				
子ども育成部				
		仕事と子育ての両立支援事業	レベルアップ	94
		若者出会い創出事業	継続	95
		「さっぽろ子ども未来プラン」推進事業	継続	61
		放課後子ども館及び放課後子ども教室運営事業	継続	61
		放課後児童クラブの充実事業	レベルアップ	55
		児童会館等再整備事業	継続	61
		民間児童育成会への支援事業	継続	61
		子どもの体験活動の場支援事業	継続	61
		プレーパーク推進事業	継続	61
		少年団体活動促進事業	継続	61
		少年少女国際交流事業	継続	93

局	部	事業名	事業区分	ページ
子ども未来局（つづき）				
子ども育成部（つづき）				
		子どもの権利推進事業	継続	61
		子どもの学びの環境づくり補助事業	継続	61
		私立学校教材教具等整備費補助事業	継続	61
		私立学校施設整備費貸付事業	継続	61
		若者の社会的自立促進事業	継続	61
		子どもの貧困対策計画改定	継続	61
		子どものくらし支援コーディネート事業	レベルアップ	55
		子どもの居場所づくり支援事業	新規	56
子育て支援部				
		公立保育所における医療的ケア児保育事業	レベルアップ	56
		ひとり親家庭等自立支援給付事業	レベルアップ	56
		ひとり親家庭学習支援ボランティア事業	継続	61
		特別奨学金支給事業	継続	61
		ひとり親家庭スマイル応援事業	継続	61
		母子生活支援施設改築費補助事業	継続	61
		助産施設・母子生活支援施設運営費等補助事業	継続	61
		さっぽろ親子絵本ふれあい事業	継続	61
		地域子育て支援事業	レベルアップ	56
		子育て援助活動支援事業	レベルアップ	56
		父親による子育て推進事業	新規	56
		地域子育て支援拠点事業	レベルアップ	56
		区保育・子育て支援センター整備事業	レベルアップ	56
		延長保育事業	継続	61
		私立保育所等補助事業	継続	61
		特別支援教育・障がい児保育補助事業	継続	61
		私立幼稚園等補助事業	継続	61
		私立幼稚園施設整備費貸付事業	継続	61
		病後児デイサービス事業	レベルアップ	57
		実費徴収に係る補足給付事業	レベルアップ	57
		保育士等支援事業	レベルアップ	57
		保育人材確保緊急対策事業	新規	57
		保育施設非常用電源整備補助事業	新規	57
		連携中枢都市圏保育人材確保対策事業	新規	57
		一時預かり事業の拡充	レベルアップ	57
		認可外保育施設の認可化移行支援事業	継続	61
		私立保育所整備費等補助事業	継続	57
		認定こども園整備費補助事業	継続	57
		地域型保育改修等補助事業	継続	58
児童相談所				
		児童福祉施設措置費支給事業	レベルアップ	58
		児童養護施設等入所児童への大学進学等奨励給付事業	継続	61
		乳児院等多機能化推進事業	新規	58
		社会的養護体制整備事業	継続	61
		スタディメイト派遣事業	継続	61
		子ども安心ネットワーク強化事業	レベルアップ	58
		児童虐待防止対策支援事業	レベルアップ	58
		児童相談体制強化事業	レベルアップ	58
		（仮称）第二児童相談所整備事業	新規	58
		社会的養護自立支援事業	レベルアップ	58
		里親制度促進事業	レベルアップ	58
		区子ども家庭支援体制強化事業	レベルアップ	59
子どもの権利救済事務局				
		子どもアシストセンター LINE 相談事業	レベルアップ	59
経済観光局				
産業振興部				
		若手経営者ネットワーク強化事業	新規	87
		産業振興ビジョン改定	継続	70
		きらめく商店主応援事業	レベルアップ	65

局	部	事業名	事業区分	ページ
経済観光局 (つづき)				
産業振興部 (つづき)				
		みんなの商店街集客力アップ事業	新規	63
		みんなの商店街大作戦事業	レベルアップ	65
		みんなの商店街人材育成事業	新規	63
		中小企業金融対策資金貸付事業	継続	82
		中小企業融資促進事業	継続	83
		創業促進支援事業	レベルアップ	82
		中小企業経営支援事業	レベルアップ	82
		企業向け人材確保相談窓口設置事業	新規	82
		スタートアップ創出支援事業	新規	82
		製造業生産性向上支援事業	新規	82
		札幌スタイル推進事業	レベルアップ	82
		新製品・新技術開発支援事業	レベルアップ	77
		ものづくり人材育成支援事業	レベルアップ	91
		企業立地促進事業	レベルアップ	85
		海外拠点運営事業	レベルアップ	79
		外需獲得・海外展開支援事業	レベルアップ	79
		国際ビジネス人材育成事業	継続	93
		道内連携国内販路拡大支援事業	継続	85
		大谷地流通業務団地高度化検討事業	レベルアップ	85
		食品認証取得支援事業	継続	70
		食品開発支援事業	継続	70
		食品販路拡大促進事業	継続	70
		健康医療バイオ産業支援事業	レベルアップ	78
		医療関連産業集積促進事業	レベルアップ	78
		I T 利活用ビジネス拡大事業	継続	83
		I T 産業人材確保支援事業	レベルアップ	82
		I o T 推進コンソーシアム事業	レベルアップ	83
		みらいI T 人材育成事業	新規	91
		x R 技術普及促進支援事業	新規	83
		インタークロス・クリエイティブ・センター事業	継続	83
		映像産業振興事業	継続	83
		e スポーツを通じたクリエイティブ産業活性化事業	新規	83
		No Maps 支援事業	継続	83
		バイオベンチャー創出・支援環境整備事業	新規	78
観光・M I C E 推進部				
		スノーリゾート推進事業	新規	73
		I C T を活用した観光マーケティング推進事業	レベルアップ	73
		キャッシュレス推進事業	新規	73
		富裕層受入環境整備事業	レベルアップ	73
		札幌M I C E 総合戦略の改定	新規	73
		コンベンションビューロー運営費補助事業	継続	73
		M I C E 推進事業の拡充	レベルアップ	73
		宿泊施設非常用自家発電設備整備補助事業	新規	73
		M I C E 施設整備に伴う中島公園駅バリアフリー等改良事業	新規	80
		新M I C E 施設整備事業	継続	79
		都心における冬のアクティビティ創出事業	新規	69、74
		観光イベントにおけるインバウンド対応強化事業	新規	74
		さっぽろ雪まつり事業	継続	74
		さっぽろホワイトイルミネーション事業	継続	76
		さっぽろオータムフェスト事業	継続	76
		定山渓集客交流拠点整備事業	新規	74
		夜景・夜間観光推進強化事業	レベルアップ	74
		定山渓地区魅力アップ事業	レベルアップ	74
		観光資源発掘・魅力創出事業	継続	76
		観光情報発信事業	継続	76
		アドベンチャーツーリズム推進事業	新規	74
		広域連携による観光振興事業	レベルアップ	74
		国際観光誘致事業	レベルアップ	74

局	部	事業名	事業区分	ページ
経済観光局（つづき）				
観光・MICE推進部（つづき）				
		国内観光振興事業	継続	76
		総合案内板設置・運営事業	新規	75
		観光人材確保・育成推進事業	新規	75
		受入環境整備事業	レベルアップ	75
		市内周遊交通推進事業	レベルアップ	75
		観光案内所運営事業	継続	76
		おもてなし推進事業	継続	76
雇用推進部				
		テレワーク・業務管理システム普及促進事業	レベルアップ	94
		就業サポートセンター等事業	レベルアップ	95
		シニアワーキングさっぽろ開催事業	継続	95
		シルバー人材センター運営費補助事業	レベルアップ	95
		女性の多様な働き方支援窓口運営事業	レベルアップ	95
		女性活躍に向けた働き方改革サポート事業	レベルアップ	95
		ワークトライアル事業	継続	93
		札幌Uターン就職支援事業	レベルアップ	91
		ローカルマッチプロジェクト事業	継続	93
		中小企業採用力等強化事業	継続	93
		移住による就業者・起業創出事業	新規	91
		さっぽろインターンシップ促進事業	新規	92
		奨学金返還支援事業	新規	92
農政部				
		サッポロさとらんど機能アップ事業	新規	92
		里山活性化推進事業	新規	99
		さっぽろ夢農業人育成支援事業	継続	100
		農業基盤整備事業	継続	71
		市民農業講座「さっぽろ農学校」運営事業	継続	53
環境局				
環境事業部				
		2R推進事業	継続	107
		家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業	継続	107
		集団資源回収奨励事業	継続	107
		ごみステーション管理器材等助成事業	レベルアップ	106
		旧豊平清掃事務所の跡地活用検討事業	新規	107
		清掃車両等購入事業	継続	107
		大型ごみ収集インターネット受付事業	レベルアップ	106
		産業廃棄物処理指導計画推進事業	継続	107
		合併処理浄化槽設置費・維持管理費補助事業	継続	105
		発寒清掃工場更新事業	新規	106
		篠路清掃工場解体事業	新規	106
		篠路破砕工場更新事業	新規	107
		篠路新資源化施設調査・建設事業	新規	107
		焼却灰リサイクル事業	レベルアップ	107
		北部事業予定地調査・対策・基盤整備事業	継続	107
		東米里西処理場造成事業	継続	107
		駒岡清掃工場更新事業	継続	107
		清掃事務所災害対策事業	新規	48
環境都市推進部				
		気候変動対策推進事業	継続	105
		次世代自動車活用促進事業	レベルアップ	101
		さっぽろサスティナブルライフ推進事業	レベルアップ	104
		総合的環境教育推進事業	レベルアップ	105
		市有施設省エネ化等推進事業	レベルアップ	104
		市有施設未利用地・屋根活用事業	新規	101
		地域新電力によるエネルギー地産地消推進事業	新規	102
		防災を兼ねた自立分散エネルギー普及推進事業	継続	102
		住宅・建築物の光熱費等の見える化推進事業	レベルアップ	104
		市内の省エネ技術者を活用した事業所のエネルギーロス改善事業	継続	105

局	部	事業名	事業区分	ページ
環境局 (つづき)				
環境都市推進部 (つづき)				
		生物多様性推進事業	継続	100
		ヒグマ等の市街地侵入抑制事業	レベルアップ	99
		自動車環境対策推進事業	継続	105
		次世代エネルギーパーク推進事業	継続	105
円山動物園				
		種保存会議事業	新規	100
		動物園条例制定検討事業	新規	99
		園内施設維持管理事業	継続	100
		円山動物園おもてなし事業	レベルアップ	76
		円山動物園教育推進事業	継続	100
		ホッキョクグマ保全推進事業	新規	99
		アジアゾウ飼育技術向上・繁殖推進事業	継続	100
		種の保存推進事業	継続	100
		類人猿館改築事業	継続	100
		ゾウ舎建設事業	継続	100
		監視カメラ設置事業	継続	100
		チンパンジー輸送事業	新規	100
建設局				
総務部				
		自転車の車道通行促進事業	新規	98
		放置自転車対策推進事業	レベルアップ	98
土木部				
		建設産業活性化推進事業	レベルアップ	95
		生活道路等整備事業	継続	116
		橋りょうの耐震補強事業	継続	120
		安全・安心な道路環境の整備事業	継続	63
		電車通幅整備事業	継続	116
		骨格道路網等整備事業	継続	115
		篠路駅周辺連続立体交差等整備事業	継続	116
		道路施設維持・保全事業	継続	120
		橋りょう長寿命化修繕事業	継続	120
		道路等補修事業	継続	120
		舗装路面下の空洞対策事業	レベルアップ	120
		LED街路灯推進事業	継続	105
		私設街路灯助成事業	レベルアップ	105
		道路等設備維持更新事業	新規	120
		冬のみちづくりプラン推進事業	レベルアップ	69
		雪対策事業	レベルアップ	69
		冬みち地域連携事業	継続	69
		北海道胆振東部地震市街地復旧推進事業	新規	121
		札幌駅前通地下歩行空間非常用電源整備事業	新規	46
みどりの推進部				
		公園造成事業	継続	117
		地域に応じた身近な公園整備事業	継続	100
		地域と創る公園機能再編・再整備事業	継続	117
		安全・安心な公園再整備事業	継続	117
		公園の官民連携推進事業	新規	100
		公園ユニバーサル化推進事業	新規	75
		第4次札幌しみどりの基本計画策定及び関連調査事業	レベルアップ	117
		健やかな道路緑化推進事業	継続	117
		みどり資源の保全推進事業	継続	100
		ふれあい緑花推進事業	継続	117
		みどり豊かなまちづくり支援事業	継続	117
		市民と創るさっぽろのみどり推進事業	継続	117
下水道河川局				
事業推進部				
		下水道施設の再構築事業	継続	121
		下水道施設の災害対策事業	継続	121

局	部	事業名	事業区分	ページ
下水道河川局 (つづき)				
事業推進部 (つづき)				
		下水道整備と水質改善事業	継続	122
		下水道エネルギー・資源有効利用事業	レベルアップ	107
		総合的な治水整備事業	継続	121
		くらしと自然を豊かにする河川環境整備事業	継続	100
都市局				
市街地整備部				
		がけ地防災情報普及啓発事業	レベルアップ	46
		篠路駅東口土地区画整理事業	新規	113
		高齢者向け住宅支援事業	継続	43
		高断熱・高気密住宅普及促進事業	継続	105
		住宅エコリフォーム補助事業	継続	63
		分譲マンション適正管理推進事業	継続	110
		市営住宅維持更新事業	継続	122
		住宅確保要配慮者居住支援事業	新規	43
		大規模盛土造成地変動予測調査事業	新規	46
建築部				
		市有建築物保全推進事業	継続	122
		市有建築物特定天井対策事業	継続	122
建築指導部				
		空き家対策事業	レベルアップ	109
		民間建築物耐震化促進事業	継続	122
		民間建築物吹付けアスベスト対策事業	継続	122
交通局				
高速電車部				
		訪日外国人旅行者等受入環境整備事業	新規	75
		地下鉄南北線さっぽろ駅改良事業	新規	98
		地下鉄省エネルギー推進事業	継続	105
水道局				
総務部				
		水道施設への再生可能エネルギー導入事業	継続	102
給水部				
		豊平川水道水源水質保全事業	継続	121
		白川浄水場改修事業	継続	121
		緊急遮断弁整備事業	継続	121
		配水幹線連続耐震化事業	継続	121
		災害時重要管路耐震化事業	継続	121
		水道施設耐震化事業	継続	122
消防局				
総務部				
		全国消防救助技術大会開催事業	新規	75
		札幌市民防災センターリニューアル事業	新規	46
		消防団による地域防災指導の充実強化事業	レベルアップ	46
		消防署改築事業	継続	46
		消防出張所改築事業	継続	47
		消防出張所等非常用発電設備更新整備事業	新規	47
		消防施設庁舎監視システム更新整備事業	継続	48
		消防車両整備事業	継続	48
		消防訓練装置整備事業	新規	47
予防部				
		高齢者世帯自動消火装置設置補助事業	新規	47
警防部				
		震災対策用消防水利整備促進事業	継続	48
		NET119緊急通報システム整備事業	新規	47
		札幌圏共同消防通信指令システム更新整備事業	新規	47
		ヘリコプターテレビ電送システム更新事業	新規	47
		多重無線システムのネットワーク機器更新事業	新規	47
		消防救急デジタル無線システムのネットワーク機器更新事業	新規	47
		消防ヘリコプター点検整備事業	継続	47

局	部	事業名	事業区分	ページ
消防局 (つづき)				
	警防部 (つづき)			
		救急安心都市さっぽろ推進事業	新規	48
		ジュニアバイスタンダー育成事業	継続	48
中央区				
	市民部			
		中央区避難所運営体制づくり取組支援事業	継続	48
		地域資源魅力体感事業	レベルアップ	67
	土木部			
		都心のみどり景観魅力アップ事業	継続	117
	保健福祉部			
		地域団体・学校・企業と連携した食育事業	レベルアップ	51
北区				
	市民部			
		篠路出張所スマイルアップ事業	レベルアップ	63
		北区歴史と文化の八十八選再整備事業	レベルアップ	67
		伝統文化育成プログラム促進事業	レベルアップ	67
	保健福祉部			
		ぼっぴいはっぴいプラン～区民・大学とつくる「きたまち」すこやか事業	新規	51
東区				
	市民部			
		「タッピー市場」実施事業	新規	75
	保健福祉部			
		生活に密着したウォーキング普及事業	新規	51
白石区				
	市民部			
		地域コミュニティにおける防災力向上事業	新規	48
		地域コミュニティ活動活性化支援事業	継続	65
	保健福祉部			
		白石健康づくり推進事業	レベルアップ	51
厚別区				
	市民部			
		厚別中央市民交流広場・科学館公園再整備に伴うにぎわい創出事業	レベルアップ	67
	保健福祉部			
		食とノルディックウォーキングを合わせた健康寿命延伸事業	レベルアップ	51
豊平区				
	市民部			
		TOYOHIRA「おもてなし特区」推進事業	継続	65
		とよひらスポーツ応援プロジェクト事業	継続	65
		地区防災研修会等支援事業	新規	48
	保健福祉部			
		地域主体の健康づくり普及啓発事業	レベルアップ	51
清田区				
	市民部			
		地域交流拠点におけるにぎわい創出事業	レベルアップ	67
	保健福祉部			
		区役所を拠点とした生活習慣の改善による介護予防事業	新規	51
		清田区健康アップ推進事業	レベルアップ	51
南区				
	市民部			
		若者の芸術・文化活動を通じた南区まちづくり事業	レベルアップ	59
		出合いの場創出事業	継続	65
	土木部			
		安全・安心な緑道整備事業	継続	113
	保健福祉部			
		冬も楽しむウォーキング推進事業	新規	51
西区				
	市民部			
		企業連携による西区魅力創出プロジェクト事業	新規	67
		発災初期における地域の防災力向上事業	新規	48

局 部	事業名	事業区分	ページ
西区 (つづき)			
保健福祉部 (つづき)			
	「エコロコ! やまべエ誰でも体操」普及事業	レベルアップ	52
	だれでも・いつでも・なんどもノルディックウォーキング事業	新規	52
手稲区			
市民部			
	安全・安心なまちづくり総合戦略事業	継続	37
	手稲ふるさと創生事業	継続	67
保健福祉部			
	住んでてますます「ていねっていいね」健康長寿事業	レベルアップ	52
教育委員会			
生涯学習部			
	(仮称) 第2期札幌市教育振興基本計画策定	新規	61
	教育の情報化推進事業	レベルアップ	92
	青少年科学館展示ゾーン等整備事業	新規	92
	家庭教育事業	継続	61
	地域人材を活用した学校図書館運営事業	レベルアップ	59
	サッポロサタデースクール事業	レベルアップ	59
	野外教育事業	継続	93
	知的障がい者のための学びの応援事業	レベルアップ	53
	学校プールの在り方検討事業	新規	122
	学校施設緊急整備及び予防保全事業	継続	122
	学校施設非構造部材耐震化事業	新規	122
	学校施設リニューアル改修事業	レベルアップ	122
	学校トイレ改善事業	継続	122
	学校給食施設整備事業	継続	122
	学校施設改築事業	継続	59
	学校増築事業	レベルアップ	59
	中学校武道場整備事業	継続	61
	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	継続	61
	学校施設改修等整備事業	継続	122
	学校規模適正化推進事業	レベルアップ	59
	学校規模適正化に伴う学校施設整備等事業	継続	61
	家庭と連携した食育推進事業	継続	61
	学校施設耐震補強事業	新規	122
	災害対策環境整備事業	新規	48
学校教育部			
	公立夜間中学設置検討事業	新規	59、95
	肢体不自由の児童生徒への特別支援教育実施体制の拡充	レベルアップ	60
	医療的ケア児への支援体制の拡充	レベルアップ	52
	課題探究的な学習モデル推進事業	継続	93
	高校改革支援事業	レベルアップ	92
	学びのサポーター活用事業	レベルアップ	52
	市立高等支援学校における就労支援体制の拡充	継続	53
	特別支援教育推進事業	継続	53
	札幌市高等学校等生徒通学交通費助成事業	継続	61
	奨学金支給事業	レベルアップ	60
	義務教育児童生徒遠距離通学定期料金助成事業	継続	61
	子どもの体力・運動能力向上事業	新規	92
	小中連携・一貫教育推進事業	レベルアップ	92
	進路探究学習オリエンテーリング事業	レベルアップ	92
	帰国・外国人児童生徒教育支援事業	レベルアップ	60
	算数に一ごプロジェクト事業	継続	93
	オリンピック・パラリンピック教育推進事業	継続	93
	学校図書館活用促進事業	レベルアップ	93
	観察実験アシスタント配置事業	継続	93
	札幌版リンクアップ事業	継続	93
	人権教育推進事業	レベルアップ	93
	外国語指導助手 (ALT) 活用事業	レベルアップ	93
	スクールカウンセラー活用事業	レベルアップ	60
	スクールソーシャルワーカー活用事業	継続	61
	部活動における外部人材の活用事業	レベルアップ	60

局	部	事業名	事業区分	ページ
教育委員会（つづき）				
学校教育部（つづき）				
		いじめ対策・自殺予防事業	レベルアップ	60
		相談支援パートナー事業	レベルアップ	60
		（仮称）学びの支援総合センター事業	レベルアップ	60
		市立幼稚園預かり保育事業	継続	61
		少人数学級の拡大	新規	93
		山の手養護学校移転事業	新規	52
中央図書館				
		（仮称）札幌市読書活動推進・図書館振興計画策定	新規	53
		読書チャレンジ・子どもの読書活動推進事業	継続	93

